

縄南中通信



平成28年11月 1日 発行
2016年度 第7号

「返事！あいさつ！声！ダッシュ！！」

東大阪市立縄手南中学校
校長 日比野功

縄手南(小中一貫)施設分離型義務教育学校(平成31年度開校予定)教育理念

「縄南道」による20才の成人式には

当たり前の行動を当たり前に行うことができる人の育成

「縄南道」と全国学力学習状況調査結果、分析から見えてくるもの

先日、今年度4月実施の全国学力学習状況調査結果が公表されました。報道等によく用いられる平均正答率においては、本校は全国と比較して少し下回るという結果でした。内容において分析してみると、どの教科においても個々の生徒が1問多く正答できたと仮定すると、全国平均を大きく上回るという結果となります。また全体的に結果の度数分布の山が全国と比較して少し左より(低い)となっています。また特徴として生徒質問紙における結果では、学校で取り組んでいるアクティブラーニングや、学習規律や生活規律に関する項目は全国を上回り(項目によっては大きく上回る項目もあります)、普段の家庭での学習時間や、休日に図書館等を利用する時間が全国と比較して少なく、スマホや携帯電話等を使用する時間は全国と比較して1時間から2時間程度多いという結果です。このような結果をもとに主成分分析等を行うと、本校においては学力に関連する要因が、スマホや携帯を使用する時間に大きく影響を受けている傾向となっています。スマホや携帯を使用する時間を短くして、その時間を自らの学習の時間に積極的にあてる習慣が身につけば、大きく結果は変わるのではないかと考えることができます。学校での学習規律や生活規律、また、本校が「縄南道」と表現する項目に関しては比較的高い結果を示していますので、「学力」「勉強」という点に関してぜひ自らへの挑戦をする必要があります。しんどくなってやめてしまったり、あきらめてしまったりすれば、やめてしまう癖やあきらめてしまう癖がついてしまいます。しんどくなった時が勝負ですから、しっかりと歯を食いしばって前進しましょう。

今回はスマホという因子に注目してお知らせしていますが、今年、OECD(経済協力開発機構)からも縄南道が考える「人格形成」と「学力」といった定性的な力と定量的な力が大きく関連するといったことが示されています。今後もぜひ「人格形成」を柱として、学校教育にとどまらず、地域コミュニティの柱として進めて行きましょう。

「イキイキひょうたん山！(2年職業体験)、保育実習(3年家庭科授業)

今年度も多くの方々にお世話になりながら「縄南道」実践を行いました。

縄手南中学校では、3年前からキャリア教育活動として瓢箪山商店街(ジンジャモール商店街・瓢箪山駅前東商店会)の皆様のご協力を得て「イキイキひょうたん山！」と名付け、2年生全員による職業体験を実施させていただいています。事業所でお世話になるだ



事業所での活動(左)と放送ブース FMカラバッシュ(右)

けでなく、清掃活動や放送設備をお借りしてFMブースを設置し番組制作に挑戦したり、商店街での「縄南道あいさつ活動」をさせていただいたり、ブラスバンド演奏をさせていただいたりしながら、日頃の学校での「縄南道」の学びを、こうした場で実践し、どれぐらい出来るのかチャレンジしました。また校区の縄手南小学校、さくらいこども園でも「縄南道実践」をさせていただいています。



清掃活動・あいさつ活動(左)とブラスバンド演奏(右)

FMブースでは本校アドバイザースタッフの乾龍介さんの生番組や、竹中淳子さんのご指導によるプロのアナウンサーから学ぶ教育活動実践も含まれています。また、BFLゼロクブルズの選手の出演もあつたりと、3年目の今年はさらにバージョンアップしながら実施させていただきました。これも商店街の皆様のご協力とご理解があつてのことです。本当に有難うございました。同時に縄手南幼稚園では3年生保育実習もさせていただき、来年も「縄手南中学生が活動してくれて活気がある。」と言っていたようにさらに一生懸命に活動させていただきたいと考えています。本当に有難うございました。

今年もやりました！縄南名物「古典芸能いとをかし」

桂吉弥さん（上方落語家）&旭堂南青さん（上方講談師）

本校アドバイザースタッフ旭堂南青さんのお力沿えにより、今年も「古典芸能いとをかし」を開催することができました。昨年度は春野恵子さん（浪曲師）と旭堂南青さん（上方講談師）とのコラボで開催していただくことができ、初めて浪曲を聞くという生徒も多くいました。今年度は落語と講談のコラボで、桂吉弥さん（上方落語家）と旭堂南青さん（上方講談師）の「話芸」を学ばせていただきました。旭堂南青さんの授業始まりの指示から生徒会長川上さん(2年)の号令で始まり、「語り」で演目を伝えるという「話芸」の魅力や奥深さを感じとることができました。伝統文化の素晴らしさに触れ、感性を磨くことなど、「縄南道」に学ぶ本校生徒の貴重な体験として生かして欲しいと願っています。演目は桂吉弥さんの落語が「時うどん」、旭堂南青さんの講談が「出世の大盃」でした。本校のアドバイザースタッフ旭堂南青さんに本当に感謝です。



「古典芸能いとをかし」
桂吉弥さん(右)と旭堂南青さん

クラブ等の主な記録

陸上 中河内地区秋季陸上競技大会 男子中学3年 100m 2位 二井悠太 11"43

第50回東大阪市民体育大会

中学男子3年 100m 1位 二井悠太 11"38 中学女子3年 800m 2位 奥村のえ 2'48"10

バドミントン 第50回東大阪市総合体育大会

男子ダブルス之部 3位 上谷晴也・岡矢翔輝ペア(2年)

剣道 秋季中河内新人大会

女子団体 優勝(川上京香2年 西山結2年 高居穂ノ佳1年)

男子団体 3位(内田佑磨 植田颯真 中田陽介 松葉匡亮 植田優汰 全1年)

女子個人 準優勝 西山結(2年)

第62回青少年読書感想文コンクール東大阪市立中学校・自由読書の部

優秀表彰 木田涼実(1年)「銀河鉄道の夜」 南海陽茉里(1年)「白いイルカの浜辺」